

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	人工知能学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	演習
科目名	キャリア開発総合講座		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	301教室
担当教員	安達 隆之	実務経験とその関連資格	化粧品会社にて、基礎研究(研究開発室)・美容機器開発(開発部)・官能評価(美容研究課)・製品企画(マーケティング部)・原価管理(製品管理課)・人事全般(人事部)の業務を10年にわたり担当			
《授業科目における学習内容》						
<p>高等専門教育を受けるにあたって、学ぶ姿勢や考え方や等替える必要がある。本授業では、入学後の気構え・心構え・身構えから、学外研修や就職活動時に有用となる知識を資格取得対策を講じて学んでいく。</p>						
《成績評価の方法と基準》						
<p>提出物・時事ワークシートの取組み姿勢70% 出席点20% 平常点10%</p>						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<p>朝日新聞時事ワークシート、学生便覧、授業課題、技術英検テキスト、ビジネス検定テキスト、ニュース時事能力検定テキスト、特許管理士テキスト</p>						
《授業外における学習方法》						
<p>新聞・ニュースの読解、課題(提出物)作成、資格試験対策</p>						
《履修に当たっての留意点》						
<p>就職活動準備・資格試験対策は授業内で完結するものではない。授業外での演習的な取り組みが重要となる。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	専門学校での学び方について理解する。	時事ワークシート	—	
	各コマにおける授業予定	働くことの目的を考えさせ、そのイメージを目標に就職活動は、自分のために、自己責任で行い、自己実現をすることであることを学ぶ。				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	ビジネスとコミュニケーションの基本について理解できる。	時事ワークシート B検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。	
	各コマにおける授業予定	働く意識・仕事への取り組み方、会社組織の基本ルール、仕事に対する意識を学ぶ。				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	ビジネスとコミュニケーションの基本について理解できる。	時事ワークシート B検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。	
	各コマにおける授業予定	働く意識・仕事への取り組み方、会社組織の基本ルール、仕事に対する意識を学ぶ。				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	ビジネスとコミュニケーションの基本について理解できる。	時事ワークシート B検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。	
	各コマにおける授業予定	コミュニケーションの基本と、ビジネス上のコミュニケーションについて学ぶ。				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	ビジネスとコミュニケーションの基本について理解できる。	時事ワークシート B検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。	
	各コマにおける授業予定	コミュニケーションの基本と、ビジネス上のコミュニケーションについて学ぶ。				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	ビジネスとコミュニケーションの基本について理解できる。	時事ワークシート B検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	言葉遣いや来客・訪問時のマナー、冠婚葬祭等の基本について学ぶ。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	ビジネスとコミュニケーションの基本について理解できる。	時事ワークシート B検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	言葉遣いや来客・訪問時のマナー、冠婚葬祭等の基本について学ぶ。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	仕事の実践とビジネスツールの使い方について理解できる。	時事ワークシート B検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	仕事の取り組み方とビジネス文書の書き方について学ぶ。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	仕事の実践とビジネスツールの使い方について理解できる。	時事ワークシート B検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	仕事の取り組み方とビジネス文書の書き方について学ぶ。		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	仕事の実践とビジネスツールの使い方について理解できる。	時事ワークシート B検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	ビジネスに必要な図表の使い方や情報収集の方法について学ぶ。		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	仕事の実践とビジネスツールの使い方について理解できる。	時事ワークシート B検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	ビジネスに必要な図表の使い方や情報収集の方法について学ぶ。		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	世の中の流れや仕組みについて基本的な知識を理解できる。	時事ワークシート ニュース検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	政治分野の仕組みや流れについて学ぶ。		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	世の中の流れや仕組みについて基本的な知識を理解できる。	時事ワークシート ニュース検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	政治分野の仕組みや流れについて学ぶ。		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	世の中の流れや仕組みについて基本的な知識を理解できる。	時事ワークシート ニュース検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	経済分野の仕組みや流れについて学ぶ。		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	世の中の流れや仕組みについて基本的な知識を理解できる。	時事ワークシート ニュース検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	経済分野の仕組みや流れについて学ぶ。		

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	人工知能学科		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	演習
科 目 名	キャリア開発総合講座		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時間	前期	教室名	301教室
担 当 教 員	安達 隆之	実務経験とその関連資格	化粧品会社にて、基礎研究(研究開発室)・美容機器開発(開発部)・官能評価(美容研究課)・製品企画(マーケティング部)・原価管理(製品管理課)・人事全般(人事部)の業務を10年にわたり担当			
《授業科目における学習内容》						
就職活動準備を早期に手がけることが、就職活動の成否を左右する。具体的な手段・スキルを学ぶことで就職活動の準備を整え、活動できる状況を生み出す。また、語彙読解力、世の中への興味や意識を高めるため時事ワークシートを活用する。						
《成績評価の方法と基準》						
提出物・時事ワークシートの取組み姿勢70% 出席点20% 平常点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
朝日新聞時事ワークシート						
《授業外における学習方法》						
新聞・ニュースの読解、課題(提出物)作成						
《履修に当たっての留意点》						
就職活動は人生を大きく左右する出来事となる。万全な就職活動を行う為に早期に準備を進めつつあせらずに着実に進めることを意識して受講して欲しい。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	世の中の流れや仕組みについて基本的な知識を理解できる。	時事ワークシート ニュース検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。	
		各コマにおける授業予定	暮らしや生活分野の仕組みや流れについて学ぶ。			
第17回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	世の中の流れや仕組みについて基本的な知識を理解できる。	時事ワークシート ニュース検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。	
		各コマにおける授業予定	暮らしや生活分野の仕組みや流れについて学ぶ。			
第18回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	世の中の流れや仕組みについて基本的な知識を理解できる。	時事ワークシート ニュース検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。	
		各コマにおける授業予定	社会・環境分野の仕組みや流れについて学ぶ。			
第19回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	世の中の流れや仕組みについて基本的な知識を理解できる。	時事ワークシート ニュース検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。	
		各コマにおける授業予定	社会・環境分野の仕組みや流れについて学ぶ。			
第20回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	世の中の流れや仕組みについて基本的な知識を理解できる。	時事ワークシート ニュース検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。	
		各コマにおける授業予定	国際分野の仕組みや流れについて学ぶ。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第21回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	世の中の流れや仕組みについて基本的な知識を理解できる。	時事ワークシート ニュース検定テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	国際分野の仕組みや流れについて学ぶ。		
第22回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	技術分野の英語について意味がくみ取り、適切に使うことができる。	時事ワークシート 技術英検テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	技術英語の単語、文章の和訳について学ぶ		
第23回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	技術分野の英語について意味がくみ取り、適切に使うことができる。	時事ワークシート 技術英検テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	技術英語を用いた英作文について学ぶ		
第24回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	技術分野の英語について意味がくみ取り、適切に使うことができる。	時事ワークシート 技術英検テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	技術英語の英訳について学ぶ		
第25回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	技術分野の英語について意味がくみ取り、適切に使うことができる。	時事ワークシート 技術英検テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	演習問題で知識の確認を行う。		
第26回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	技術分野の英語について意味がくみ取り、適切に使うことができる。	時事ワークシート 技術英検テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	演習問題で知識の確認を行う。		
第27回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	技術分野の英語について意味がくみ取り、適切に使うことができる。	時事ワークシート 技術英検テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	演習問題で知識の確認を行う。		
第28回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	技術分野の英語について意味がくみ取り、適切に使うことができる。	時事ワークシート 技術英検テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	演習問題で知識の確認を行う。		
第29回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	技術分野の英語について意味がくみ取り、適切に使うことができる。	時事ワークシート 技術英検テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	演習問題で知識の確認を行う。		
第30回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	技術分野の英語について意味がくみ取り、適切に使うことができる。	時事ワークシート 技術英検テキスト	問題演習を行いわからないところを確認する。
		各コマにおける授業予定	演習問題で知識の確認を行う。		